

令和8年度横浜市指標ダッシュボードシステム 構築・運用保守業務委託契約結果

令和8年度横浜市指標ダッシュボードシステム構築・運用保守業務委託について公募型プロポーザル方式で、受託候補者を特定し、次のとおり契約しました。

- 1 件名 令和8年度横浜市指標ダッシュボードシステム構築・運用保守業務委託
- 2 委託内容 本委託業務は、市中期計画における政策体系及び指標の進捗状況と予算情報を連携・可視化させ、予算編成やデータドリブンプロジェクトに活用できるようにするためのシステムを、行政経営プラットフォームの一機能として構築するもの。

3 契約の相手方 株式会社W i s e V i n e

4 契約金額 34,100,000円

5 契約日 令和8年4月1日

6 評価結果

提案者	評価点数	順位
株式会社W i s e V i n e	425	1位

7 評価基準 別紙のとおり

8 評価委員会開催経過等

委員会開催日時 及び開催場所	令和8年2月24日(火) 13時20分~14時10分 横浜市庁舎9階 会議室9-N11
議事内容	・受託候補者の選定(評価基準等)について ・プロポーザルに関するヒアリング ・今後のスケジュールについて
評価委員の出席状況	評価委員5名中5名出席
事務局	政策経営局データ経営部データ経営課(開催当時)

9 問い合わせ先

政策経営・国際戦略局データ経営部データ経営課(担当:山村、盛田)

電話:045-671-4795

メールアドレス:ss-datakeiei@city.yokohama.lg.jp

令和8年度横浜市指標ダッシュボード構築・運用保守業務委託に関する
プロポーザルに係る提案書評価基準

表1の評価項目及び重みづけのもと、評価を行います。

各評価項目の評価の視点は表2のとおりとします。

採点が同点の場合は、評価事項のうち、提案内容の評価点の合計点数で再評価を行い、受託候補者を特定します。

表1 基本的評価事項

評価項目 (配点)	評価の着目点		評点 (評価)	倍率	配点	
予定技術者の経験及び業務実施能力 (10点)	現場責任者	現場責任者が本業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか ※本業務に生かすことのできる過去の実績については、「本年度を含む直近3か年度において、国または地方自治体（政令指定都市または都道府県単位）のいずれかにおける、政策体系及び指標の進捗状況と予算情報を連携・可視化するためのシステムの構築から運用までの一連の業務に係る実績を有していること」	5～1 (A～E)	×2	10	
提案内容 (85点)	事業主旨	業務説明書に記載の主旨を理解し、実現性や運用段階の発展も見据えた提案がされているか。	5～1 (A～E)	×2	10	
	事業進行管理	プロジェクト計画・スケジュール・会議体形式について、現時点での情報を基にした妥当性のあるものとなっているか。	5～1 (A～E)	×1	5	
	特定課題	3 機能要件 (1) 業務機能要件	・ソフトウェアは業務機能要件一覧の内容を満たし、実績と信頼性を有しているか。 ・データドリブンプロジェクトや予算編成での活用を見据え、本市中期計画における「政策一施策一細施策一事業」の体系化及び指標の入力・可視化機能が実装できているか。 ・政策体系と予算データを連携させ、政策等を軸とした集計・分析機能が実装できているか。	5～1 (A～E)	×5	25
		3 機能要件 (2) 機能要件に係る留意事項 イ	・事業所管課から経営層まで幅広い層の職員が利用／閲覧することを想定し、ユーザビリティに配慮した画面設計となっているか。	5～1 (A～E)	×2	10
4 非機能要件		・クラウドサービスのセキュリティは、第三者認証等のいずれかの登録または取得がなされ、信頼できるものとなっているか。 ・ユーザー管理や利用権限の設定、捜査記録の採取など、システムを安定して運用するための適切なセキュリティ対策がとられているか。	5～1 (A～E)	×2	10	

	6 運用保守要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ログ管理やバックアップ計画を適切に実施し、障害発生時には原因究明・復旧・再発防止策が迅速に講じられる内容となっているか。 ・利用者情報の登録・更新・削除を正確に行い、権限設定が適切に管理されるものとなっているか。 	5～1 (A～E)	×2	10
	7 サービスレベル合意(SLA)	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働時間、対応時間、報告頻度などの指標が明確で、未達時の対応ルールが整備されているか。 	5～1 (A～E)	×2	10
	取組意欲	本業務に対する姿勢が適切で、意欲があるか。	5～1 (A～E)	×1	5
ワーク・ライフ・バランスに関する取組 (5点)	次の項目について1つ満たすごとに1点加算 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員101人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定 (くるみんマーク、プラチナくるみんマーク) の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 (えるぼし) の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定 (ユースエール) の取得		5～0 (—)	×1	5
配点合計					100

- (1) 予定技術者の経験及び業務実施能力は、A、C、Eの3段階評価を行う。
- (2) 提案内容は、A、B、C、D、Eの5段階評価を行う。
- (3) 予定技術者の経験及び業務実施能力、提案内容の評価については、次のように点数化を行い、項目ごとの倍率を乗じ評価点を算出する。

評価	A	B	C	D	E
評点	5点	4点	3点	2点	1点

- (4) ワーク・ライフ・バランスに関する取組の評価については、表1の「評価の着目点」に記載した項目について1つ満たすごとに1点を加算する。
- (5) 「予定技術者の経験及び業務実施能力」および「提案内容」において複数の委員によりEの評価がなされた者は原則として選定しない。

表2 評価の視点

評価項目 (配点)	評価の着目点		評価				
			A	B	C	D	E
予定技術者の経験及び業務実施能力 (10点)	現場責任者	現場責任者が本業務に生かすことのできる過去の実績を有しているか ※本業務に生かすことのできる過去の実績については、「本年度を含む直近3か年度において、国または地方自治体（政令指定都市または都道府県単位）のいずれかにおける、政策体系及び指標の進捗状況と予算情報を連携・可視化するためのシステムの構築から運用までの一連の業務に係る実績を有していること」	実績が1件以上あり、うち1件以上について当該予定技術者が中核的な役割を担っている	—	実績が1件ある	—	実績がない
提案内容 (85点)	事業主旨	業務説明書に記載の主旨を理解し、実現性や運用段階の発展も見据えた提案がされているか。	十分な理解に基づいた確な提案である	妥当性のある提案である	どちらともいえない	妥当性がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	事業進行管理	プロジェクト計画・スケジュール・会議体形式について、現時点での情報を基にした妥当性のあるものとなっているか。	十分な理解に基づいた確な提案である	妥当性のある提案である	どちらともいえない	妥当性がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	特定課題	3 機能要件(1) 業務機能要件 ・ソフトウェアは業務機能要件一覧の内容を満たし、実績と信頼性を有しているか。 ・データドリブンプロジェクトや予算編成での活用を見据え、本市中期計画における「政策一細施策一事業」の体系化及び指標の入力・可視化機能が実装できているか。 ・政策体系と予算データを連携させ、政策等を軸とした集計・分析機能が実装できているか。	十分な理解に基づいた確な提案であり、データドリブンプロジェクトや予算編成での活用を見据えた機能の実装が期待できる	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	3 機能要件(2) 機能要件に係る留意事項イ	・事業所管課から経営層まで幅広い層の職員が利用／閲覧することを想定し、ユーザビリティを考慮した画面設計となっているか。	十分な理解に基づいた確な提案であり、様々な職員の利用を想定したユーザビリティが期待できる	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である

	4 非機能要件	<ul style="list-style-type: none"> ・クラウドサービスのセキュリティは、第三者認証等のはずれかの登録または取得がなされ、信頼できるものとなっているか。 ・ユーザー管理や利用権限の設定、捜査記録の採取など、システムを安定して運用するための適切なセキュリティ対策がとられているか。 	十分な理解に基づいた確な提案であり、システムの安定的な運用に必要なセキュリティ対策が講じられている	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	6 運用保守要件	<ul style="list-style-type: none"> ・ログ管理やバックアップ計画を適切に実施し、障害発生時には原因究明・復旧・再発防止策が迅速に講じられる内容となっているか。 ・利用者情報の登録・更新・削除を正確に行い、権限設定が適切に管理されるものとなっているか。 	十分な理解に基づいた確な提案であり、システムの安定的な運用に必要な運用・保守計画となっている	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	7 サービスレベル合意 (SLA)	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働時間、対応時間、報告頻度などの指標が明確で、未達時の対応ルールが整備されているか。 	十分な理解に基づいた確な提案であり、サービス内容・品質水準が明確に定義されている	理解に基づいた提案である	どちらともいえない	理解がやや乏しい提案である	理解が乏しい提案である
	取組意欲	本業務に対する姿勢が適切で、意欲があるか。	強い意欲が認められる	意欲が認められる	どちらともいえない	意欲がやや認められない	意欲が認められない
ワーク・ライフ・バランスに関する取組 (5点)	次の項目について1つ満たすごとに1点加算 <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定 (従業員 101 人未満の場合のみ加算) <input type="checkbox"/> 次世代育成支援対策推進法に基づく認定 (くるみんマーク、プラチナくるみんマーク) の取得 <input type="checkbox"/> 女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定 (えるぼし) の取得 <input type="checkbox"/> 若者雇用促進法に基づく認定 (ユースエール) の取得		/				